

## 三重県における豚熱の発生について（国内65例目）

関係各位

南丹家畜保健衛生所  
防疫課長

別添のとおり、三重県津市の養豚農場で豚熱の患畜が確認されましたので、お知らせいたします。（送信3枚）

農場所在地：三重県津市（約10,000頭飼養）

経緯：4/13 飼養豚の死亡数増加の報告を受け、病性鑑定を実施

県の検査により豚熱疑い

4/14 国の精密検査で豚熱患畜確認

野生いのししへの豚熱感染が拡大しており、  
南丹管内でも感染したいのししが確認されています。

～農場への病原体侵入防止対策を徹底してください～

### ◆野生動物対策

- ・いのしし等の野生動物と豚との直接又は間接的な接触の防止
- ・衛生管理区域境界の柵等、畜舎の防鳥ネット設置による侵入防止対策
- ・飼料保管場所等へのねずみ等の野生動物の排せつ物等の混入防止
- ・豚舎周囲の清掃、整理・整頓
- ・死亡家畜の処理までの間、野生動物に荒らされないよう適切に保管

### ◆人・物・車両によるウイルスの持込み防止

- ・衛生管理区域及び豚舎出入時の洗浄・消毒の徹底
- ・衛生管理区域及び豚舎毎専用の衣服、靴の設置
- ・衛生管理区域敷地及び豚舎内の消毒強化
- ・人・物の出入りの記録
- ・飼料に肉を含み、又は含む可能性があるときは、あらかじめ摂氏90度  
・60分間以上又はこれと同等以上の加熱処理（令和3年4月から）

以上

## 三重県における豚熱の確認及び「農林水産省豚熱・アフリカ豚熱防疫対策本部」の持ち回り開催について

本日、三重県津市の養豚農場において家畜伝染病である豚熱の患畜が確認されたことを受け、農林水産省は本日、「農林水産省豚熱・アフリカ豚熱防疫対策本部」を持ち回りで開催し、今後の防疫方針について確認します。

現場及び周辺地域にも本病のウイルスが存在する可能性があり、人や車両を介して本病のまん延を引き起こすおそれがあります。現場及び周辺地域での取材は、厳に慎むよう御協力をお願いいたします。

### 1. 農場の概要

所在地：三重県津市  
飼養状況：約10,000頭

### 2. 経緯

(1) 三重県は、同県津市の農場から、飼養豚の死亡数増加の通報を受け、昨日（4月13日（火曜日））、当該農場に立ち入り、病性鑑定を実施しました。

(2) 三重県の検査により豚熱の疑いが生じたため、農研機構動物衛生研究部門（注）で精密検査を実施したところ、本日（4月14日（水曜日））、豚熱の患畜であることが判明しました。

（注）国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構動物衛生研究部門：国内唯一の動物衛生に関する研究機関

### 3. 今後の対応

本日、「農林水産省豚熱・アフリカ豚熱防疫対策本部」を持ち回りで開催し、「豚熱に関する特定家畜伝染病防疫指針」に基づく以下の防疫措置等について確認を行うとともに、万全を期します。

(1) 当該農場の飼養豚の殺処分及び焼埋却等の必要な防疫措置を迅速かつ的確に実施します。

(2) 感染拡大防止のため、発生農場周辺の消毒を強化し、主要道に消毒ポイントを設置します。

(3) 感染経路等の究明のため、国の疫学調査チームを派遣します。

(4) 本病の早期発見及び早期通報の徹底を図ります。

(5) 関係府省と十分連携を図るとともに、生産者、消費者、流通業者等への正確な情報の提供に努めます。

(6) 農場の消毒や野生動物の農場への侵入防止等の飼養衛生管理基準の遵守に関する指導を徹底します。

(7) 感染経路等の究明及びまん延防止のため、あらゆる可能性を想定し調査します。

### 4. 農林水産省豚熱・アフリカ豚熱防疫対策本部

農林水産省豚熱・アフリカ豚熱防疫対策本部  
日時：令和3年4月14日（水曜日）（持ち回り開催）

## 5. その他

- (1) 豚熱は、豚、いのししの病気であり、人に感染することはありません。
- (2) 現場での取材は、本病のまん延を引き起こすおそれがあること、農家の方のプライバシーを侵害するおそれがあることなどから厳に慎むよう御協力をお願いいたします。特に、ヘリコプターやドローンを使用する取材は防疫作業の妨げとなるため、厳に慎むようお願いいたします。
- (3) 今後とも、迅速で正確な情報提供に努めますので、生産者等の関係者や消費者は根拠のない噂などにより混乱することがないように、御協力をお願いいたします。

### 【お問合せ先】

消費・安全局動物衛生課

担当者：星野、金子

代表：03-3502-8111（内線4581）

ダイヤルイン：03-3502-5994

FAX：03-3502-3385